

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ：次回発信日は1月5日週報(予定)

発行：一般社団法人Jミルク生産流通グループ

「～牛乳類の販売個数は微減に留まる～年末年始に向けて消費拡大運動・需要喚起と万全な処理体制構築を～」

・12/12週の牛乳類の家庭内消費は、前週(12/5週)と比較して販売個数は微減となった。カテゴリ別に見ると成分調整牛乳・加工乳・乳飲料が減少しているなか、牛乳はわずかに増加した。加工乳・乳飲料は10/31週以降前年並み～上回る水準での推移となっており、特に乳飲料の増加率が高く、一定程度シフトしている動きが継続しているとみられる。

・ヨーグルト類の販売個数は、前週よりもドリンクタイプ・個食タイプは増加し、大容量タイプは減少した。特にドリンクタイプは製品価格改定後も大きく販売数を落としておらず概ね維持している。

・冬休みのため今週で学校給食が休止となるなか、飲用消費が一時的に大きく減少する年末年始が目前に迫っているが、処理不可能乳の発生回避のため、酪農乳業関係者自らが消費拡大運動を実施し、また引き続き積極的な需要喚起に取り組むとともに、万全な生乳処理体制で年末年始に臨むことが重要となる。

「参考」消費拡大運動 JミルクHPリンク先

「カルシウム200」 https://www.j-milk.jp/news/calcium_200.html

「20,040のチカラ」 <https://www.j-milk.jp/news/Power20040.html>

「#私のミルク鍋」 <https://www.j-milk.jp/news/milknabe2022.html>

【牛乳類の販売速報(推定値)：インテージSRI+】

(1)直近動向(表①参照)

・直近(12/12週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳：同96.5%、成分調整牛乳：同93.1%、加工乳：同100.0%、乳飲料：同104.0%。

牛乳類トータルでは同97.4%

※参考：2020年度比は、牛乳：91.5%、成分調整牛乳：84.8%、加工乳：99.6%、乳飲料：94.2%(牛乳類トータル：91.5%)

※参考：2019年度比(コロナ禍前)の牛乳販売個数は96.9%。

・販売単価は、牛乳：205.9円、成分調整牛乳：188.3円、加工乳：198.1円、乳飲料：157.2円。

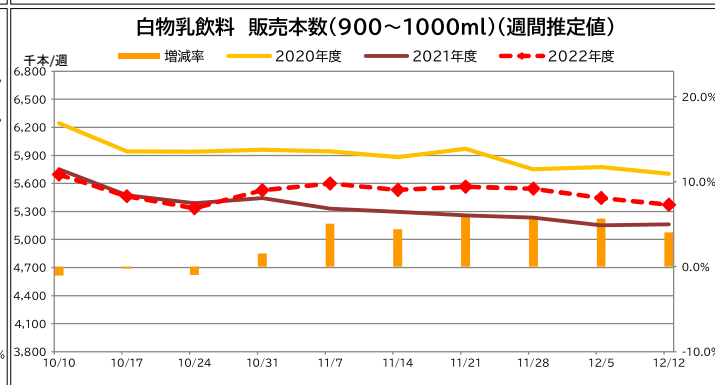
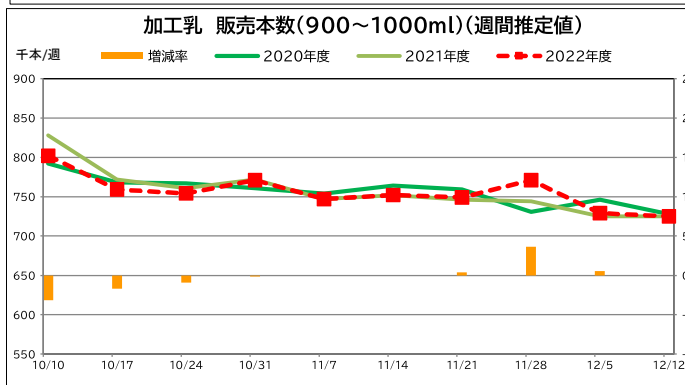
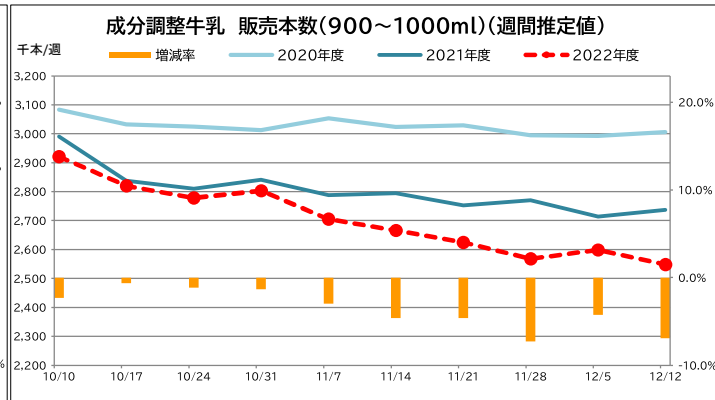
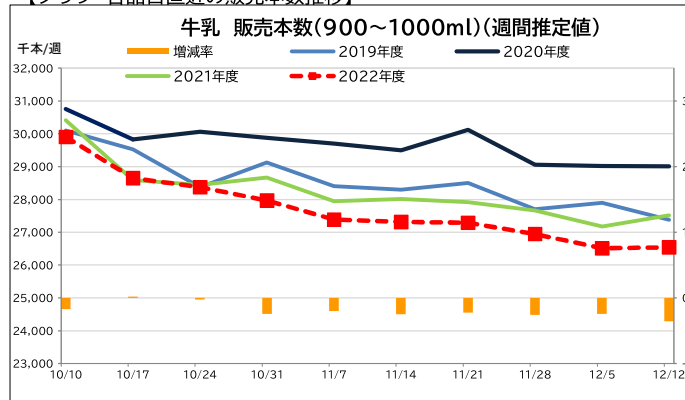
※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位：千個、円)

品目	区分	10.24-	10.31-	11.7-	11.14-	11.21-	11.28-	12.5-	12.12-
トータル	販売個数	37,241	37,066	36,438	36,264	36,230	35,831	35,284	35,186
	販売個数前年比	99.6	98.3	99.0	98.4	98.8	98.4	98.7	97.4
	販売単価	183.3	191.0	196.1	196.8	197.1	196.6	196.9	197.0
牛乳	販売個数	28,373	27,965	27,388	27,315	27,292	26,948	26,513	26,542
	販売個数前年比	99.8	97.5	98.0	97.5	97.8	97.4	97.6	96.5
	販売単価	190.3	199.0	205.0	205.5	205.9	205.6	205.9	205.9
成分調整牛乳	販売個数	2,778	2,803	2,705	2,666	2,625	2,568	2,599	2,548
	販売個数前年比	98.9	98.7	97.0	95.4	95.4	92.7	95.8	93.1
	販売単価	173.9	181.6	187.1	188.3	188.4	188.2	188.0	188.3
加工乳	販売個数	754	771	747	752	749	771	729	725
	販売個数前年比	99.1	100.0	100.0	100.0	100.5	103.7	100.6	100.0
	販売単価	190.9	195.7	199.8	199.7	200.5	196.5	198.4	198.1
乳飲料	販売個数	5,336	5,526	5,598	5,531	5,564	5,544	5,443	5,372
	販売個数前年比	99.0	101.6	105.0	104.4	105.8	105.9	105.7	104.0
	販売単価	149.9	154.3	156.6	157.4	157.6	157.1	157.1	157.2

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



【ヨーグルト類の販売速報(推定値):(一社)Jミルク調べ】

(1)直近の動向(表②参照)

直近(12/12週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比105%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同90%以上。

(2)販売個数について前週(12/5週)よりもドリンクタイプ・個食タイプは増加、大容量タイプは減少した。ドリンクタイプは10週連続で前年を上回った。

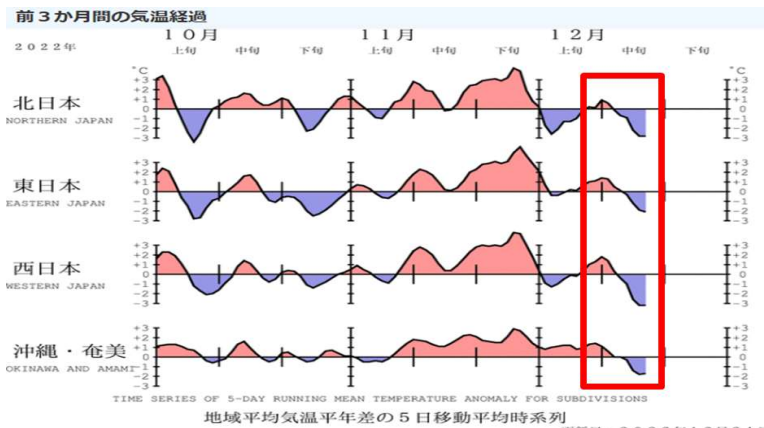
【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	10.24-	10.31-	11.7-	11.14-	11.21-	11.28-	12.5-	12.12-
ドリンクタイプ	➡	➡	➡	➡	↗	↗	➡	↗
個食タイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘
大容量タイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘

- ↓ : 前年比90%未満
 ↗ : 前年比105%以上110%未満
- ↘ : 前年比90%以上100%未満
 ↑ : 前年比110%以上120%未満
- ➡ : 前年比100%以上105%未満
 ↗ : 前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

※12/12週の気温経過 出典:気象庁



※「2022年度生乳需要基盤確保事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」